



Weekly Report

名古屋みなと

2024~2025

承認 1966年 5月12日 例会日 金曜日 12:30
 例会場 名古屋マリオットアソシアホテル
 事務局 TEL 052-221-7020 FAX 052-221-7023
 E-Mail office@portnagoya-rc.com
 URL http://www.portnagoya-rc.com
 会長 棚橋 顯 幹事 中井 規博
 広報・雑誌・会報委員長 芹澤 謙一

THE MAGIC OF ROTARY ロータリーのマジック R.I. 会長 ステファニー A. アーチック



第 2715 回例会 No.7
 2024年(令和6年)9月13日(金)晴
 「それこそロータリー」
敬老例会

出席報告

会員 62 名中 52 名 出席率 83.87%

敬老の日を迎えられる会員様
心からお祝いを申し上げます

中 村 吉 夫	山 田 胖
酒 井 優	早 瀬 謙 行
高 橋 勝 也	岩 佐 信 機
遠 藤 武 夫	渡 邊 健 吉
菅 栄	加 藤 茂 春
吉 田 利 男	岡 本 善 博
梅 田 武 久	市 野 文 俊
芹 澤 謙 一	

(敬称略)

会長 お祝の言葉

会長 棚橋 顯さん



敬老会員の皆様おめでとうございます。敬老会員と呼ばれることについて抵抗がある方もいらっしゃると思いますが、私たちの理想の姿としてこれからますますお元気で過ごしてくださいませ

すようお願い申し上げます。

本日はお祝いの席ですのでお赤飯をご用意しております。このお赤飯についての話をしようと思ひ資料を探していたところ、JA主催の第46回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールにおいて、お赤飯を題材にして書いて農林水産大臣賞を受賞した女

子中学生の素晴らしい作文がありましたので朗読をさせていただきます。

『誕生日には赤飯でお祝いを』

茨城県筑西市立下館西中学校 3年 平井 華乃
 私の祖父は60年以上、料理人としての人生を送っている。その道に進むきっかけは、祖父の幼少期にさかのぼる。戦後すぐに生まれた祖父は、家が貧しく、日々の食事満足にできないくらいであったという。白米がとても特別で貴重な時代だ。そんな話を、家族全員が集まるお正月や夏のお盆の時に聞かせてくれるのだ。そんな時代だから、誕生祝いができる余裕がなかったのも理解できる。そして、その度に、祖父の人と成りを再認識し、今日の平和で、満たされている日常に感謝するのだ。

そんな祖父が、いつも欠かさず家族一人一人の誕生日に、作ってくれるお赤飯がある。祖父が、学校を卒業し、料理人になるため家を出、修行していた若かりし頃。年に一度あるかないかの帰省時に、祖父は母親(私にとっては曾祖母)が、お赤飯を作って待っていてくれたらしい。それが、豊かになった象徴と感じ、嬉しかったのだと言う。その想いが詰まったものこそがお赤飯なのだ。祖父は自分以外の、祖母、父、母、弟達、伯母、伯父、いとこ達、そして私。一年ほぼ毎月、祝いのお赤飯を作ってくれる。

その日は、前日から仕込む。翌朝、朝一番で祝えるようにと、早朝からとりかかり作る特別なお赤飯だ。季節によって、収穫された栗や、ささがりがたっぷり入れられ、黒ごまをふんだんにかけられて、とっても美味しい。祖父の祝う気持ちが込められているから、なおさら、私は嬉しいのだ。

そもそも、なぜお赤飯がお祝いやめでたい時に食べられているのか。調べてみると、おもしろいことが分かった。まず赤い色に注目すると、邪気を払う力があると信じられ、赤米を神様に供える風習があったそう。ちなみに、祖父が作るお赤飯は、ささがいって、あずきによく似た豆が使われている。あずきよりも大きめで、少し黒っぽい。煮ても皮が破れにくい、縁起を担ぐ豆なのだそう。日本ではさまざまなお赤飯の種類があるそうで、甘納豆を入れ、甘かったり、しょう油を入れたり、里芋や落花生、小豆やごま砂糖、大納言小豆を入れたり、クチナシの実で色付け

したり。その土地の特色を活かしたお赤飯があることが分かった。どれを見ても、祝う気持ちで作られていることが、よく分かる。

祖父にお赤飯の作り方を教えてもらった。前日から、ささがけを水洗いし、水から火にかけアクを取りながら水を足しつつ炊くのだ。煮汁と、優しく研ぎ水切りしたもち米と一緒につけておく。そこであの赤い色がつくのだ。翌日、調度良い火かげんでせいろで蒸すのだ。へらで混ぜたり、打ち水をしたり。話を聞くと、大変そうだ。完成すると、ひのきで作られたおひつに入れるのだ。おひつに入れると、なんとも言えない香りが包み込み、いちだんと幸せな気分がわいてくる。ふたを上げ、布巾をめくると、ふっくら盛られたお赤飯がきらきらして、茶わんによそうと、特別なお茶わんに変身するのだ。家族皆が揃ってそれを口にすると、皆同じように、誕生日の人を祝う気持ちになる。祖父のお赤飯にはそんなパワーがある。おひつのお赤飯がカラッポになると、おひつを丁寧に念りに洗う。

天日干しにした後、次の出番の時まで、ふろしきに包まれる。この大きなおひつに、私達家族が満足するほどの幸せが込められているのだ。幸福を表すならば、これが私の幸福なのかもしれない。

そんな素敵な時間を与えてくれる祖父に、心から感謝している。これからも、祖父には、元気でいてほしい。いつか私が、その味と想いをひき継げるその日まで。



ニコBOX

(敬老会員の皆様、本日はおめでとうございます)
 棚橋会長
 (敬老会員の皆様、本日はおめでとうございます。加藤博之さんお祝いの言葉、芹澤さんお礼の言葉より

しくお願いします) 中井幹事
 (80才になります。今後ともよろしく) 岩佐さん
 (敬老のお祝いの品、ありがとうございました)

吉田(利)さん
 (敬老の皆様、おめでとうございました。くれぐれも車の運転等ご注意ください) 高村さん
 (敬老の日おめでとうございました。ますますお元気で、これからもよろしくお願いします) 福西さん
 (寺本さん、お仕事ありがとうございました) 藤掛さん
 (敬老会員の皆様、おめでとうございました。これからも元気で過ごしてください) 野村さん
 (昨日はゴルフと歓迎会ありがとうございました) 秋元さん

本日合計	27,000 円
(ニコニコ DAY1 名分 2,000 円を含む)	
累計	891,000 円

幹事報告

中井 規博さん

【地区】

- ・9月6日 第2回ロータリー財団全委員会 (出席：長瀬さん)
- ・9月9日 クラブ公共イメージ向上委員長会議 (出席：芹澤さん)
- ・9月12日 第3回ラーニング委員会 (出席：寺本さん)

【配布物】

- ・第4回理事会案内書
- ・推薦委員会案内書
- ・ガバナー補佐訪問 懇談会案内書
- ・第2回クラブアッセンブリー案内書
- ・ガバナー訪問案内書
- ・創立60周年記念実行委員会案内書
- ・第1回タスキ会案内書
- ・藤岡カントリークラブ ゴルフ会コンペ案内書
- ・ゴルフ会取り切り戦の商品についての結果案内

金沢ロータリークラブ例会参加報告

9月9日(月)~10日(火)に金沢に行ってまいりました。

メンバーは棚橋会長・室原会長工レクト・柳澤直前会長・寺本60周年実行委員長・沼野副幹事・藤掛前幹事と私中井の7名です。

9日に電車で移動し、夜には金沢みなとロータリークラブの高直前会長・松井会長工レクト・能田副幹事とご一緒して、美味しいお魚とお酒を堪能し、3次会までとても和やかな雰囲気でも心地よい歓迎を受けました。



翌 10 日は例会に参加させていただき、増江会長のご挨拶で始まり、棚橋会長からは友好クラブである金沢みなとロータリークラブとの交流を昨年度は一度も行えなかったお詫びとこれからはより強い絆でお付き合いをして頂きたいとお話されました。

例会後に、我々の 60 周年記念事業として、今年 1 月に起きた「能登地震」で被災した地域に向けた「復興事業」を共同で行いたく、前日の 3 名に加え、増江会長・四藤幹事と懇談会を開催しました。

まずは共同で復興事業を行うことが決定し、今後はオンライン会議などで話し合いを進めていくことを確認しました。以上です。



お祝いの言葉 親睦活動委員 加藤 博之さん



皆様こんにちは。会員を代表致しまして「お祝いの言葉」を述べさせていただきます。

敬老会員の皆さま、本日はおめでとうございます。私も名古屋みなとロータリークラブに入会させて頂きまして早や 3 年が経ちました。〔変な奴が入って来たな！〕と思われた方々もいらっしやっただと思いますが、大先輩でもある皆さまの温かな目配り、気配り、リーダーシップで素晴らしいロータリー生活を送らせて頂いております。私は冒頭にもお伝えしたように無知な変な奴です。右も左も分らぬまま入会初年度に、ゴルフ会で榊原温泉へ泊りで行った時の宴会での事です。当時何をしていたかも分からず座っておりましたら、(おい！加藤君！先輩が動いているのに何座っているんだ！)と芹澤さんからご指導が入りました、パッと見ると中井さんがバーテンダーの様に皆さんのドリンクを作っていました。ハッ！と気付き駆け寄ったところ(これは僕の仕事だから！と追い返されて) (本当ならもう一押しすれば良いのですが) そのまま席に戻ると今度は室原さんが立ち上がって鍋



の番をしていましたので、代わります！とお伝えしましたら（外でも、家でも僕の仕事だ）と言われましてそのまま座っていたら、また芹澤さんから（加藤君！先輩が動いているぞ）とご指導が入りました。室原さんも（僕が良いって言ったんだよ！）とかばって頂けると有り難かったのですが全集中で鍋奉行をされておりましたので全くの無視でございました。だけでも今まで自分が経験したことのない普通では常識的な事かもしれませんが実際には知らない、こういう自分みたいな人間も存在します。ですので暖かくご指導をして下さる先輩方には感謝をしており、入会当初より少しは社会人らしく成長をしているのかと思い、とても感謝をしております。

私はプロ野球が好きで毎年家族で楽しんで観ておりますが、間も無く、読売巨人軍が優勝しようとしております。自分の見解で間違っているかもしれませんが今年の阿部監督の元、チームがガラリと変わりました。去年までの原監督の元では若手が1軍へ上って来ても失敗が許されない！みたいな空気で伸び伸びとプレーが出来ない、その選手を監督に提言したコーチも責任を取らされるといった環境でチームとしてはバラバラ！一致団結と言ったチームにはほど遠い環境だったと思います。

しかし！今年は、監督、コーチ、を初めベテラン選手がサポートし若手選手が伸び伸びと力を発揮できるスタイルに様変わりした結果が今、良い風にチームカラーとして出ているのだと思います。やはり優勝するチーム、強いチームというのは（全員が大谷選手なら話は別ですが）ベテラン選手と若手選手とのバランス、信頼関係が大事だと思ひ、ベテラン選手が若手の指導、道しるべとなり若手選手がそれに答え、勢いそのままに力を発揮出来る環境を持つチームが最強だと思います。

まさに！今の、名古屋みなとロータリークラブがそうで私の入会后、素晴らしい方々が入会されて来ました。今の先輩方が伸び伸びと力を発揮できる環境を作ってくださいと、最強のチームになれると確信を持っております。大先輩方が築き上げて参りました歴史と伝統を守りさらに発展して行ける様、努力をしてまいります。

敬老会員の皆様、これからも暖かく、時には厳しく、ご指導の程、宜しくお願い致します。そして大先輩の皆様が築き上げた、歴史と伝統ある名古屋みなとロータリークラブを盛り上げるよう後輩会員一丸で、尽力してまいります。

皆様のご健康、ご健勝、そしてご活躍を祈念致しまして私からのお祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



加藤さんお祝いの言葉ありがとうございます。お祝いの言葉かと思ったら、途中巨人軍の優勝の話になりどうなるのかと思いましたが、最後にはまとまって、きちんとしたお祝いの言葉を頂きありがとうございます。

今年度から私もこの会に出るようになりました。ついに後期高齢者という言葉は嫌いなので、高貴な高齢者の仲間入りをしました。敬老例会のネーミングを昨年度から変えたいと言っていたのですが、色々問題があって変えることができませんでした。次年度以降にぜひ変えて頂きたいなと思っております。こんな形で赤い花をつけて頂いて非常に複雑な心境です。自分が75才になったとは認識が無い、よくよく考えてみれば確かに75歳だと思うんですが、歳ばかりは誰も追い越せませんし皆さんもやがてこういう事になるんですね。遅いか早いかの違いだけです。

私が入会した時の話を少しします。私は1992年の9月に入会しちょうど32年になります。思い返せばよく32年もやってきたなと思います。途中で2回ほど退会したいと正直思ったことがありました。1回は事業が苦しい時期があり、ロータリーよりも会社を優先したいということが1回ありました。もう1回は何だったか忘れましたが気持ちを切り替えてという事だったと思います。

今は辞めなくて非常に良かったなと思っております。素晴らしい仲間といつも一緒にいられる、夜の例会やゴルフも含めて色んな所に皆さんと行ける、例会を楽しむことが事は非常に幸せな事だと毎日実感しています。新入会員の皆さんも、やがてそういう気持ちになっていただけたらと思います。どうかロータリーライフを十分楽しんで頂いてこれからの人生の糧にしたいと思っています。今日は本当にありがとうございました。



第2回 クラブ戦略委員会 議事録

とき 9月13日(金) 13:30

ところ 名古屋マリオットアソシアホテル

17階「桐」

出席者 寺本 長瀬 猪子 橋本(美)

藤掛 棚橋 室原 7名(敬称略)

「会員満足度アンケート」について

- ⇒ ・現在集計中であり、あと数名で全員提出となるので、実施意義に鑑み、全員提出を完了するまでお願いを続けていく
- ・結果を子細に検討した上で、この中から検討すべき主要議題を採り上げ、議論を進める
- ・その途上でさらに訊きたいポイントがあれば、記述回答形式によるアンケートをさらに実施する可能性も視野に入れる
- ・今回得られた意見集約から、創立60周年記念事業の柱となる「テーマ」を決めるきっかけとして使えるとよい

2. 「クラブ細則の改定」について

- ⇒ ・先回提議された「改定案」に基づき、各項目について精査し、追加・改定すべき文言について、次回までに子細に検討を進める
- ・細則の改定に続いて内規の改定も必要になると思われるため、それを前提として細則で定める部分を明確化して、改定作業に当たることを確認

※次回会議予定

第3回 クラブ戦略委員会

2024年11月22日(金) 13:30~

A グループ家庭集会報告

とき 令和6年9月6日 18:00~

ところ 割烹 まるぜん

名古屋市中区錦 2-13-1

宮本ビル B1F

リーダー 橋本

サブリーダー 加藤(昌)(報告者)

出席者 山田(胖)、加藤(茂)、村田、林

6名(敬称略)

山田胖さんの乾杯の挨拶で始まりました。テーマは「創立60周年を迎えるにあたって」ということで自由闊達にお酒が入り話が弾みました。記念事業では、港エリアで開催をして花火を上げるなど、おもてなしを重要視し親睦から、みなとおもてなし「武将隊」をつくり、皆様を迎えるなど意見が上がっていました。60周年に向けて各会員がより親交を深めていきたいと思いが強くなりました。



1 モンゴルの米山学友2人が国会議員に

モンゴル出身の米山学友、ジャンチブ ガルパドゥラフさん(1998-99/山形北RC)、ゴンブリグ ロブヤンジャムツさん(2009-11/小田原城北RC)が、7月の選挙で見事当選を果たし、モンゴル国国会議員となりました。今回は、お二人に敬意や思いをお伝えしました。

【ジャンチブさん】



国の基礎・根幹は「教育」です。この3年間、モンゴル国内の公立学校のうち60校に対して「学校経営改善プロジェクト」を実施してきましたが、さらに120校を追加し、規模を拡大していきます。深刻な教員不足にも大きな改革が必要です。

「今の私がいるのは日本留学のおかげ」と常に発信してきましたが、今後は国家レベルでモンゴルと日本の関係をさらに深めたいです。今回当選した議員の中に10人以上の日本留学経験者があり、うち2人は大抵になっています。私もゴンブリグさんと共にモンゴル・日本友好議員連盟に入ったので、いつかは会長になりたい、と思っています。

奨学生時代、英語クラブの方々に対して、「恩返ししたい、そのために自分の夢を実現し、国を育んでいく人材を育成したい」と約束していました。ですので、現役奨学生・学友の皆さん、私と共に「夢を語らしましょう。そして叶えましょう。お互いに頑張りましょう。」

【ゴンブリグさん】



ウランバートル市の課題である大気汚染、交通渋滞の解決に向け合うと同時に、市民参加型のまちづくりを目指していきたいです。私自身、都市開発のエキスパートとして、日本企業で培ってきた経験は必ず活かせると思っています。また、日本とインフラなどの分野で協働していきたいです。私を含め、若い議員が増えたことで各省市が活発になっており、これからさまざまな改革・改善ができれば、と期待しています。

奨学生時代を振り返ると、一番忘れられないのは米山奨学金に合格したときでした。私の志、能力をしっかりと見抜いていただいたことにも感謝しています。英語クラブの方々とも濃密な時間を過ごすことができました。米山奨学生・学友の皆さんにはぜひ、広い視野を持ち、母国や世界に目を向けたいと思います。そして、日本、モンゴルも同様ですが、可能性にあふれた若い人たちにチャンスを与える社会になってほしいです。

2 まもなく米山月間資料が届きます(9/24発送)

10月はいよいよ米山月間です。今年も米山月間資料を全国の皆さまへお届けします。毎年恒例の「豆辞典」は、米山記念奨学事業についての情報がほぼ網羅されている小冊子です。会員数分お送りしますので、ぜひ1人1冊お手元にお持ちください。豆辞典を使って米山奨学事業を説明するためのパワーポイントは、9月中旬に当会HPで公開予定です。そのほか「クラブ米山記念奨学委員長の手引き(寄付マ

ニユアル会報)」「2023年度事業報告書」「2023年度決算報告書」を送付します。追加資料のお申し込みは、同封の「追加資料申込書」に記入の上、お送りください。ご希望の部数を当会から募集いたします。



3 寄付金速報 - 10月の米山月間に向けて -

8月までの寄付金は、前年同期と比べて27.5%減(普通寄付金:3.6%減、特別寄付金:49.0%減)、約1億960万円の減少となりました。7月と同様、1億円近くの減額と

なったのは、前年度の初めに同額の高額寄付をいただいたことが影響しています。来月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当財団への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。相続税も非課税となります。10月の米山月間も引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願いたします。

4 理事会と評議員会を開催

8月23日に第43回理事会を都内に開催しました。当日は、全国から理事28人、監事2人と、後継理事候補者指名委員長として小沢一彦名管理部長の計31人が出席しました。若林紀男理事長が議長を務め、第1号~第8号の全ての議案が原案通り承認可決されました。

【第43回理事会の主な議案】
評議員後任候補者/理事・監事候補者/2023年度事業報告/2023年度決算書/2024年度収支予算書一部修正/2024年度専門委員選任ほか

また、9月10日には第16回定時評議員会を都内に開催し、全国から評議員28人、後継理事7人と監事3人が出席しました。開催前、第

5代よねやま興業大使の橋岡さん(2012-14/四日市東RC)がスピーチを披露しました。定款により、評議員会の議長は出席評議員の中から選ばれることになっており、第2880地区の鈴木誠氏が議長に選出されました。鈴木誠氏の進行で、報告事項として、①理事会決議報告 ②職務執行の状況報告 ③2023年度事業報告が資料に基づき説明され、続いて理事会から上程された「後任評議員の選任」「理事・監事の選任」「2023年度決算書承認」など4議案が諮られ、全て原案通り承認可決されました。それぞれの会議終了後、今期をもって退任となる役員の皆様にも、若林理事長から感謝状が贈呈されました。

5 千葉の親子三代夏祭りで神輿を担ぐ

8月18日、第2790地区
米山学友会と現役奨学生
が親子三代夏祭りに参加
しました。
当日は米山学友3人、現
役奨学生8人が参加し、同
地区の内村 愛米山奨学委
員長も参加しました。



神輿を担ぐ奨学生・学友たち

れるように、と始まった祭
りで、多くの地元住民が集
結。参加した米山奨学生・
学友たちはロータリー会
員と神輿を担ぎ、活気を携
で体感しました。
参加した奨学生の磯崎
純さん（2023-25/千葉春
）は「お祭りに参加できただけでなく、
神輿という伝統文化を体験でき、最高の思い出
になりました」と、感懐を述べました。

千葉の親子三代夏祭りは、新たに千葉市に來
た人も昔から千葉に住んでいる人も、共に楽し
み、皆が千葉市を「自慢のふるさと」と感じら

れるように、と始まった祭
りで、多くの地元住民が集
結。参加した米山奨学生・
学友たちはロータリー会
員と神輿を担ぎ、活気を携
で体感しました。
参加した奨学生の磯崎
純さん（2023-25/千葉春
）は「お祭りに参加できただけでなく、
神輿という伝統文化を体験でき、最高の思い出
になりました」と、感懐を述べました。

★海外米山学友会総会日程のご案内★

韓国	2024年11月16日(土)	
台湾	2024年12月8日(日)	ともに詳細未定(決定次第お知らせいたします)

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 E-mail: highlight@rotary-yoseyama.or.jp
〒466-0014 東京都港区芝公園2-6-15 再臨芝公園ビル3F URL: https://www.rotary-yoseyama.or.jp/
Tel: 03-3434-6882 Fax: 03-3578-8281 編集担当: 長尾(なが)35

月	日	今後の例会予定
9	20	例会変更 夜間例会「八勝館」 Partner's Night
	27	休会
10	4	港友例会 17F「コスモス」 新入会員自己紹介 横山佑希さん
	11	ガバナー補佐訪問 16F「タワースポールルーム」
	18	休会
	25	ガバナー公式訪問 16F「アイリス」